



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年6月5日(月) 岐阜県発表資料		電話番号	
担当所属	担当係	担当者	電話番号
森林活用推進課	森林サービス産業支援係	鈴木藤代	内線 4345 直通 058-272-8472 FAX 058-278-2702

令和5年度第1回「ぎふ森のある暮らし推進協議会」総会の開催

岐阜県の豊かな価値を有する森林空間を健康、観光、教育等の多様な分野で活用する森林サービス産業を育成し、山村地域の活性化を図るため、令和5年1月に設立された「ぎふ森のある暮らし推進協議会」の第1回総会を下記のとおり開催します。

併せてツリーライミング®ジャパン代表のジョン・ギヤスライト氏によるセミナー及び会員交流会を開催します。

記

- 日 時** 令和5年6月8日(木) 13:30~17:00 (13:00受付開始)
- 場 所** 岐阜県庁舎1階 ミナモホール
※会員交流会は20階会議室(2003,2004)に移動して開催
- 内 容**
13:30~14:10 開会
議事(役員の選任、令和5年度事業計画等)
ビデオメッセージ
岐阜県立森林文化アカデミー学長 ^{わくい しろう} 涌井 史郎 氏
閉会
14:10~15:30 セミナー「森は大きな貯金箱 森林サービス産業への期待」
ツリーライミング®ジャパン 代表 ジョン・ギヤスライト 氏
16:00~17:00 会員交流会(希望者のみ)
- 出席者** 協議会会員(民間事業者、市町村、森林管理署等) 約100名(予定)
※原則、会員のみ参加が可能です。
報道関係者におかれましては、事前の取材申し込みは不要です。
- 問合せ先** ぎふ森のある暮らし推進協議会事務局
(岐阜県 林政部 森林活用推進課 森林サービス産業支援係)
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL058-272-8472 FAX058-278-2702

<ぎふ森のある暮らし推進協議会の概要>

○会員（計 146 者（R5. 5. 18 現在））

- ・一般会員（自然体験活動等の事業者や林業・木材産業、建設業者等）
- ・行政会員（国機関（森林管理署）、県、県内市町村）
- ・賛助会員（森林文化アカデミー、県内金融機関等）

○協議会の役割

- ・県内で事業を実施又は計画している事業者への支援
- ・県内の森林サービス産業の情報発信

<ジョン・ギヤスライト氏のプロフィール>

- ・1962 年 アメリカ・オレゴン州生まれ（60 歳）
- ・日本にロープと専用の道具を使った安全な木登りレクリエーション・ツリークライミングを紹介した第一人者。

■ 役職

株式会社ツリークライミングワールド取締役会長
TCJ ツリークライミング®ジャパン代表
ATI アーボリスト®トレーニング研究所所長
JAA 日本アーボリスト®協会創業者
中部大学 教授



■ 主な活動

現在の株式会社ツリークライミングワールドの母体となるツリークライミング®ジャパンを2000年に設立し、ツリークライミングの普及と指導者養成に力を注ぐ。また、世界初フィジカルチャレンジャーとの、アメリカに生息するジャイアントセコイア 80m のツリークライミング巨木登攀に挑戦し成功を収める。

ツリークライミングの普及は、木の上という今までとは違った視点から自然を体感し、森を守り、次世代へ豊かな地球を残していこう、という目的で活動している。この活動が世界的に評価され、2005 年愛知県で開催された日本国際博覧会のプログラムの1つとしても採用される。

世界からツリークライミングギア輸入販売、独自のツリークライミングギア開発に乗り出し「TREE PRO」ブランドを立ち上げる。

中部大学では教鞭をとり、教員や保育士を目指す学生に向け「教育を見つめる」という授業で先生の役割の大切さを教える。大学院では応用生物学の学生に向け、樹冠研究者を育成するためツリークライミングを指導する。

プロのアーボリスト（樹護士）の養成にも力を注ぎ、造園・林業の業界の安全技術普及活動を行う。国内外で環境教育や樹木学会イベント等で講演活動を行う。